

2020年11月18日

関係者の皆様へ

社会福祉法人 同愛会
てらん広場第1統括所長 大川貴志
てらん広場第2統括所長 斎藤喜美夫

グループホーム「銀河」における新型コロナウイルス感染者の発生について（その3）

11月16日（月）、バックアップ施設「てらん広場」に関わる利用者・職員等約300名のPCR検査が保健所により実施され、「てらん広場」の短期入所利用者1名が陽性であることが判明しました。

1. 当該利用者について

陽性者は11月10日から短期入所を利用中の方で、利用当初より個別対応を行っております。今後は二次感染の防止に配慮しながら別室での対応を継続する予定です。

2. 再検査対象者について

PCR検査の受検者のうち職員2名・利用者1名については、一次検査で陰性か陽性かの判定が確定されませんでした。本日保健所にて再判定されると聞いております。なお、この3名は自宅待機中です。

3. 関連施設の運営について

上菅田地域ケアプラザは11月23日まで貸館は休止いたします。引き続きご不便をおかけいたします。相談業務は通常通り行っております。

4. 11月15日までに感染が確認された「銀河」利用者及び職員の状況について

グループホーム「銀河」利用者7名は、行政の指示に従い引き続きホーム内にて療養されているところです。職員7名は、引き続き行政の指示に従い療養施設や自宅等にて経過観察しています。

施設・法人は引き続き保健所等関係機関と十分連携して感染拡大を食い止め、感染者が安全に療養できるよう努めつつ、感染予防策を徹底しながら利用者支援の責務を果たして参りたいと考えております。

以上